

平成 20 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 アルゼ株式会社
代表者名 代表取締役社長 余語 邦彦
(J A S D A Q ・ コード 6425)
問合せ先 I R 広報室長 關 宏毅
電 話 03-5530-3055 (代表)

フィリピンにおけるカジノプロジェクトの件

当社グループは、平成19年12月20日付「事業再編と今後の事業展開について」にてお知らせいたしましたとおり、アジア地域において当社独自でのカジノリゾート運営を開始したいと考えております。

カジノリゾート運営を成功させるため、ホテル建設と運営に関する豊富な知識と経験、魅力的な施設作りに関するノウハウ、カジノリゾート運営に精通した優秀な人材の確保を行うべく、プロジェクトチームを設置いたしました。これらのうち、経営上の重要なノウハウについてはウィン・リゾーツ社のスティーブ・ウィン氏の全面的な指導を得て実施してまいる所存であります。

このたび、フィリピンの首都マニラの埋立地で計画されている「バゴン・ナヨン・フィリピン・マニラ・ベイ・ツーリズム・シティ」プロジェクトにおいて、当社が提案したコンセプトがフィリピン政府の高い評価を受けました。この評価を受け、当社は下記のとおり事業化に向けての準備を始め、用地の手当を開始いたしました。

記

◆カジノプロジェクトの概要

- | | | |
|----------------|--------------------------------------|----------------|
| (1) 取得用地 | 「バゴン・ナヨン・フィリピン・マニラ・ベイ・ツーリズム・シティ」の隣接地 | |
| (2) 計画面積 | 40ヘクタール (40万平方メートル) | |
| (3) 主要施設 | カジノホテル、水族館、美術館、スポーツ施設、観覧車、商業施設等 | |
| (4) 事業規模 | 総額2,500億円程度を想定 | |
| (5) 今後のスケジュール※ | 平成20年5月下旬～7月下旬 | 用地取得・暫定ライセンス取得 |
| | 平成21年1月頃 | 工事開始 |
| | 平成22年4月頃 | カジノ施設等オープン |

※プロビジョナルライセンス (暫定ライセンス) の取得を現在協議中であり、現状当社が想定しているスケジュールであり、今後変更となる可能性があります。

なお、詳細につきましては用地の確保ができ、ライセンスの取得が固まった段階で具体的にお知らせいたします。

以上